

2020年2月 キューバ情勢

【概況】

1 内政

- (1) 外貨による販売の拡大
- (2) 国家評議会の開催
- (3) 閣僚評議会の開催
- (4) 各省の2019年総括の実施

2 外交

- (1) ラヴロフ・ロシア外務大臣の訪問
- (2) メイ・ベトナム共産党政治局員の訪問
- (3) キワヌカ・ウガンダ副大統領の訪問
- (4) ウバック・アンドラ外務大臣の訪問
- (5) ドーラン・ニューヨーク大司教の訪問
- (6) ディアスカネル大統領の中国大使館訪問
- (7) カブリサス副首相のベネズエラ訪問
- (8) 外務省の2019年総括の実施
- (9) イェヴメノフ・ロシア海軍総司令官の訪問
- (10) ポンペオ米 국무長官からロドリゲス外務大臣への公開質問状
- (11) ロドリゲス外務大臣の国連人権理事会ハイレベルセグメント出席
- (12) ロドリゲス外務大臣のフランス訪問
- (13) 欧州議会社会民主進歩同盟一行の訪問
- (14) ディアスカネル大統領と習中国国家主席との電話会談

3 要人往来

- (1) 来訪
- (2) 往訪

【本文】

1 内政

- (1) 外貨による販売の拡大

6日、外貨による販売の拡大が発表された。外貨による販売に対応している店舗は、2019年末までに全国で県庁所在地を中心に80店舗存在しており、今後拡大していく予定。この政策は、現在、個人的に海外から輸入している物品をキューバ国内で購入できるようにするとともに、外貨を国内にとどめることを目的としている。今後、警報装置、発

電機、大型冷蔵庫などが外貨で購入可能となるほか、CUCで販売されている自動車も外貨による購入が可能となる。

（２）国家評議会の開催

２０日、エステバン・ラソ議長出席の下、国家評議会が開催され、公文書管理及び農業における遺伝子組み換えに関する２つの法律が承認されたほか、全国選挙委員会組織規則等について議論された。同評議会には、ミゲル・ディアスカネル大統領及びマヌエル・マレーロ首相も出席した。

（３）閣僚評議会の開催

２１日、ディアスカネル大統領及びマレーロ首相出席の下、閣僚評議会が開催され、１月の経済計画の達成状況の確認を行ったほか、医薬品不足を補うための予算や供給に問題が発生しているハバナ市の水資源についての検討が行われた。

（４）各省の２０１９年総括の実施

２月下旬から、ディアスカネル大統領及びマレーロ首相出席の下、各省の２０１９年総括が実施された。

２ 外交

（１）ラヴロフ・ロシア外務大臣の訪問

５日、セルゲイ・ラヴロフ外務大臣はキューバを訪問し、サンティアゴ・デ・クーバ市にあるサンタ・イフヘニア墓地にて、フィデル・カストロ総司令官の墓地を参拝した。ラヴロフ外務大臣は、同行したブルーノ・ロドリゲス外務大臣に対し、キューバ革命の歴史的指導者に対する賞賛を伝えた。両者には、ラサロ・エスポシト共産党中央委員会委員兼サンティアゴ・デ・クーバ県第一書記及びベアトリス・ジョンソン同県知事兼国家評議会委員が同行した。その後、両外務大臣は公式会談を行い、素晴らしい状態にある二国間関係について意見交換するとともに、あらゆる分野でその関係を引き続き深化する意思を表明した。同時に、両者は双方に関心のある国際情勢についても話し合った。キューバとロシアは本年５月８日に外交関係樹立６０年を迎える。

（２）メイ・ベトナム共産党政治局員の訪問

５日、ベトナム共産党創立９０周年記念式典が行われ、ベトナム側からトルーオン・ティ・マイ・ベトナム共産党政治局員（党大衆動員委員会委員長、ベトナム・キューバ友好連盟会長）ほか、キューバ側からはホセ・マチャド・ベントウラ共産党第二書記ほかが出席した。なお、同式典に先立つ２月３日、ラウル・カストロ共産党第一書記はグエン・フー・チョン・ベトナム共産党書記長（国家主席）に対して祝辞を送った。６日には、マ

チャド・ベントウラ第二書記及びラソ人民権力全国議会兼国家評議会議長がそれぞれマイ政治局員と会談し、良好な二国間関係を強調するとともに、帝国主義によるキューバ革命への攻撃に代表される複雑な国際情勢について意見交換した。また、ジョランダ・フェレール・キューバ・ベトナム友好議員連盟会長（人民権力全国議会国際関係委員会委員長）とマイ政治局員は、友好・協力協定に署名した。さらに、7日、ベトナムは本年の名誉招待国であったハバナ国際図書展開会式が行われ、ディアスカネル大統領夫妻、ラソ人民権力全国議会議長ほかと共に、マイ政治局員も出席した。キューバとベトナムは本年12月2日に外交関係樹立60周年を迎える。

（３）キワヌカ・ウガンダ副大統領の訪問

9日、エドワード・キワヌカ・セカンディ・ウガンダ副大統領はキューバに到着し、10日、サルバドル・バルデス・メサ副大統領と会談した。両者は、良好な二国間関係について話し合うとともに、両国関係を強化する相互の意志を確認した。両者は特に保健及び教育分野における協力について言及するとともに、現下の国際情勢についても協議した。11日には、リカルド・カブリサス副首相がキワヌカ副大統領と会談したほか、ディアスカネル大統領が、キワヌカ副大統領の表敬を受けた。両者は両国国民の歴史的な友好関係について話し合うとともに、政治・連帯・協力関係を推進していく相互の意志を確認した。同表敬には、ウガンダ側から Henry Oryem Okello 外務担当国務大臣及び Lutaaya Kivumbi 副大統領首席補佐官が、キューバ側からロドリゲス外務大臣及びエミリオ・ロサダ外務省二国間問題総局長が、それぞれ同席した。なお、キューバとウガンダは1974年4月9日に外交関係を樹立した。

（４）ウバック・アンドラ外務大臣の訪問

10日、マリア・ウバック・フォン・アンドラ外務大臣は、ハバナで開催される第1回高等教育に関するイベロアメリカ大臣級会合に出席するため、キューバを訪問した。11日、イネス・チャップマン副首相は、ウバック外務大臣と会談し、両者は良好な二国間関係について強調するとともに、政策対話を促進し両国間の関係を推進することへの関心を繰り返した。また、12日には、ロドリゲス外務大臣がウバック外務大臣と会談した。両外相は本年11月にアンドラで開催される第27回イベロアメリカ・サミットに向けた取り組みについて話し合うとともに、良好な両国関係を評価し、二国間関係を推進するための共通関心分野を特定する意志を強調した。また、ロドリゲス外務大臣は、米国による対キューバ経済・貿易・金融封鎖終了を支持するアンドラの立場に謝意を表明した。一方、ウバック外務大臣は、次回イベロアメリカ・サミットへのミゲル・ディアスカネル大統領、マヌエル・マレーロ首相及びロドリゲス外務大臣の出席への期待を表明した。なお、キューバとアンドラは1995年11月に外交関係を樹立した。

（５）ドーラン・ニューヨーク大司教の訪問

１１日、ディアスカネル大統領は、同大統領及びキューバ・カトリック司教会議の招待によりキューバを訪問しているティモシー・ドーラン・ニューヨーク大司教（枢機卿猥下）と会談した。今回の訪問は、ドーラン大司教にとって初めてのキューバ訪問であり、同大司教は滞在中、カトリック司教会議のメンバーと意見交換したほか、教会活動に関連する場所及びその他の関心ある場所を訪問した。また、同大司教は、サンティアゴ・デ・クーバにある慈悲の聖母コブレ教会及びハバナ大聖堂を始めとして複数回のミサを行った。

ディアスカネル大統領との会談には、大司教側からオクタビオ・シスネロス・ブルックリン区補佐司教及びキューバ・カトリック司教会議議長のエミリオ・アラングレン司教が、大統領側からブルーノ・ロドリゲス外務大臣及びカリダ・ディエゴ共産党中央委員会宗教問題担当事務局長が、それぞれ同席した。

（６）ディアスカネル大統領の中国大使館訪問

１４日、ディアスカネル大統領は中国大使館を訪問し、新型コロナウイルス（Covid-19）の感染の影響を受けている中国国民に対する支持及び連帯を繰り返した。Chen Xi 駐ハバナ中国大使との意見交換で、中国政府による困難な状況に対する効果的な対応を賞賛するとともに、中国がこの感染症との戦いに勝利することを確信していると表明した。一方、Chen 大使は、感染症の拡大開始直後からのキューバの最高指導者及び共産党からの心配及び継続した支持に謝意を表明するとともに、習近平国家主席の指導の下、中国が新型コロナウイルスに勝利するために最大限の努力を行いつつ、本年の経済社会開発目標を達成すべく戦っていることを説明した。ディアスカネル大統領には、ブルーノ・ロドリゲス外務大臣ほかが同行した。

（７）カブリサス副首相のベネズエラ訪問

１７日、カブリサス副首相はベネズエラを訪問し、デルシー・ロドリゲス副大統領と会談した。同会談で、両者はトランプ米政権による攻撃について議論した。ロドリゲス副大統領は、米国政府報道官は、同国の政策が主権国家の経済を圧迫することを目的としており、これは国際法を明確に犯す策略によるものであるとした。

（８）外務省の２０１９年総括の実施

２０日、２０１９年の外務省の活動に関する総括が行われた。ディアスカネル大統領出席の下、２０１９年の外務省による目標達成度につき幅広く確認されたほか、２０２０年に向けた主な国際政治上の出来事及びキューバ外交の取り組みが確認された。同総括では、２０１９年に、２５名の国家元首、１０名の副大統領・副首相及び１９名の外務大臣がキューバに来訪したことが強調されるとともに、ベネズエラへの連帯、米国による制裁強化への対抗、中国、ロシア及びベトナムとの政治的関係強化の進展などが取り上げられた。

同総括には、ディアスカネル大統領のほか、マヌエル・マレーロ首相、カブリス副首相、ロドリゲス外務大臣及びロドリゴ・マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣が出席した。

（９）イェヴメノフ・ロシア海軍総司令官の訪問

２１日、ラウル・カストロ共産党第一書記は、ニコライ・イェヴメノフ・ロシア海軍総司令官（海軍大将）の表敬を受け、技術・軍を含めた様々な分野におけるキューバとロシアの最高の関係が強調するとともに、二国間協力の展望及び国際情勢について意見交換した。同表敬には、ロシア側から Andrei Guskov 駐キューバ大使及び Valery Nikolaevich Zubarev 駐在武官（海軍大佐）が、キューバ側から共に共産党政治局員であるレオポルド・シントラ革命軍事大臣及びアルバロ・ロペス・ミエラ同省第一次官（革命軍総参謀長）が、それぞれ同席した。

（１０）ポンペオ米国务長官からロドリゲス外務大臣への公開質問状

２４日、米国务省は、ポンペオ国务長官からロドリゲス外務大臣に対する公開質問状を発出した。同質問状は、現在拘束されている、キューバの人権擁護家であるホセ・フェレル氏の即時釈放を求めるもの。同日、ロドリゲス外務大臣は、自身のツイッターに「ポンペオ国务長官はキューバの人権状況に関心など無い。もし関心があればジェノサイドである経済封鎖を解除しようとするだろう。もしくは米国の医療保険，女性，アフリカ系住民，貧困者，ホームレス，移民及び身柄を拘束されている児童の心配をするべきである。「渡航禁止」を解除せよ。」と投稿した。

（１１）ロドリゲス外務大臣の国連人権理事会ハイレベルセグメント出席

２５日、ロドリゲス外務大臣はジュネーブで開催された第４３回国連人権理事会ハイレベルセグメントに出席し、米国による対キューバ経済制裁はジェノサイドであるとして批判するとともに、キューバが２０２１年～２０２３年の任期で同理事会理事国へ立候補することを決定したことを明らかにした。

また、ロドリゲス外務大臣は、同会合出席の機会に、フランス、スペイン、ノルウェー、グアテマラ、ベネズエラ、アルメニアの外務大臣と会談するとともに、テドロス・アダノムWHO事務局長とも会談した。

（１２）ロドリゲス外務大臣のフランス訪問

２７日、パリにおける短時間の乗り換えの間に、ロドリゲス外務大臣は、ジャン＝バプティスト・ルモワンヌ・フランス欧州・外務大臣付担当長官と会談した。同長官は、二国間経済貿易委員会フランス側委員長も務めている。両者は、両国関係の好調な進展を強調するとともに、ハイレベルでの政治・外交対話を引き続き深化させていく意志及び貿易・投資関係を進展させていくことで一致した。同時に、地域及び国際情勢についても話し合

った。

(13) 欧州議会社会民主進歩同盟一行の訪問

27日、エステバン・ラソANPP兼国家評議会議長は、キューバを訪問中のイラチェ・ガルシア代表（スペイン人）率いる欧州議会社会民主進歩同盟（S & Dグループ）一行と会談した。会談において、両者は、相互尊重及び対話を基礎としたキューバと欧州の交流及び協力の強化への関心を再確認した。一方、訪問団一行は、政治対話及び協力に関する合意（ADPC）への確固とした責務、誠実な関係を維持する意志、キューバの独特な政治制度の尊重及び米国による一方的な制裁の拒絶を表明した。同会談には、EU側からカティ・ピリス&Dグループ副代表、ハビ・ロペス欧州・ラテンアメリカ議会（EUROLAT）共同議長ほか、キューバ側からアナ・マリ・マチャードANPP兼国家評議会副議長、各常設委員会委員長ほか、それぞれ同席した。

また、欧州議会S & Dグループ一行は、ANPP経済委員会幹部、ルイス・モルローテ・キューバ芸術・映画産業協会（ICAIC）会長、アディアネス・タボラーダ科学技術環境省（CITMA）次官とそれぞれ会談した。

(14) ディアスカネル大統領と習中国国家主席との電話会談

28日、ディアスカネル大統領は、習近平中国国家主席と電話会談を行い、新型コロナウイルス対策を行っている中国に対する、キューバ国民、党及び政府の支持及び連帯を伝えた。一方、習国家主席は、新型コロナウイルス発生当初にラウル・カストロ第一書記及び在キューバ・中国大使館も訪問したディアスカネル大統領から連帯のメッセージを受け取ったことに謝意を表した。また、両者は本年に両国が外交関係樹立60周年を迎えることの重要性を強調することで一致した。

3 要人往来

(1) 来訪

ラヴロフ・ロシア外務大臣
メイ・ベトナム共産党政治局員
キワヌカ・ウガンダ副大統領
ウバック・アンドラ外務大臣
ドーラン・ニューヨーク大司教
イエヴメノフ・ロシア海軍総司令官
欧州議会社会民主進歩同盟一行

(2) 往訪

カブリサス副首相のベネズエラ訪問

ロドリゲス外務大臣の国連人権理事会ハイレベルセグメント出席

ロドリゲス外務大臣のフランス訪問